

屋内の遊び場の整備のあり方について

1 目的

市民からの要望が多い「こどもたちが雨天時や猛暑の夏場においても遊べる屋内施設」の整備に向けて、市内の施設の現状や課題、また市民ニーズの調査結果を踏まえ、施設のあり方や導入する機能等の基本的な方向性を整理するもの。

2 市内の施設の現状と課題

- ・市内には、地域子育て支援拠点施設を6箇所、児童館・児童センターを9箇所設置しており、三段池公園内には児童科学館を整備している。このほかにもこどもが遊べる機能をもつ地域公民館もある。



それぞれの施設の現状と課題は以下のとおり

〔現状〕

① 地域子育て支援拠点施設

施設名	地域	開設日	開設時間	対象者
りとるハピネス	桃映	月・火・木・金	9:30～16:00	就学前のこどもと保護者
すくすくひろば	桃映	月・火・水・金・土	10:00～15:00	就学前のこどもと保護者、妊娠中の方とその家族
あゆみ保育園	桃映	火・水・木	10:00～13:30	就学前のこどもと保護者
三和子育て支援センター	三和	月～金	9:30～16:00	就学前のこどもと保護者、妊娠中の方とその家族
夜久野子育て支援センター	夜久野			
大江子育て支援センター	大江			

② 児童館・児童センター

施設名	地域	開設日	開設時間	対象者
堀児童館	桃映	火～土	10:00～18:00	就学前のこどもと保護者、18歳までの児童生徒
前田児童館	日新			
南佳屋野児童館	日新			
丘児童センター	南陵			
下六人部児童センター	六人部			
庵我児童館	桃映			
菟原児童館	三和			
額田児童館	夜久野			
南有路児童館	大江			

③ 児童科学館

施設名	地域	休館日	開設時間	入館料
児童科学館	桃映	毎週水曜日	9:00～17:00	大人 330 円、こども（4 歳～中学生）160 円

④その他施設

施設名	地域	休館日	開設時間	施設の特徴
福知山鉄道館 フクレル	桃映	毎週火曜日	9:00～ 17:00	大人 500 円、こども（小・中学生）250 円、未就学児無料。 おむつ交換台、授乳室あり
三和地域公民館 （三和荘）	三和	毎月第 3 火曜日・ 年末年始	8:30～ 22:00	・交流スペースに遊具や絵本を 配備したこども用スペースを 設置。 ・おむつ替えのスペースにおむ つ廃棄用のゴミ箱ある。 ・授乳室にお湯あり。
大江地域公民館	大江	毎 週 火 曜、祝日、 年末年始	8:30 ～ 22:00	・第 3 日曜日体育館開放
桃映地域公民館	桃映		8:30～ 21:00	・キッズスペースあり。絵本あ り。飲食 OK。
成和地域公民館	成和			・キッズスペース。

〔課題〕

- ◆現状の施設で、土日両日とも利用できるのは、「りとるハピネス（無料）」と「有料施設の児童科学館、フクレル」に限られる。
- ◆現状の施設では、それぞれの施設の利用対象者が限定的である。
（乳幼児（0～2歳）の利用が中心の①。年中・年長児、小学生も利用できる②③、日曜日に限ってみれば「有料の児童科学館、フクレル」のみである。）
⇒こども連れで行っても兄弟で楽しむことが難しい場合もある。

3 市民ニーズの調査結果

ア) アンケート概要

- ①調査期間：令和 7 年 7 月 5 日～令和 7 年 7 月 31 日
- ②回答者数：375 名
- ③調査項目：どのような遊び場があればいいと思いますか？
お子さんにどのような遊びの体験をさせたいと思いますか？

《結果概要》

- ・屋内で無料で遊ぶことができる施設があればよい。
- ・年齢に応じて空間がわかれている。
- ・思いきり身体を動かすことができる施設があればよい。
- ・遊びを通して学ぶことができる施設、体験施設があればよい。
- ・知育（遊びを通して学べる、ブロックやままごと）を重視した施設があればよい。
- ・五感をフルに使う遊び場があればよい。

イ) 子育て支援者交流会での意見

令和7年9月4日に、市内の子育て支援団体13団体により、子育て支援に係る課題について意見交換を実施した。

《結果概要》

- ・0歳から小学生低学年のこどもまで親が目の届く室内の遊び場がほしい。
- ・年齢別に遊べる場所があればよい。

4 新たに整備する屋内の遊び場のあり方

- ・市街地からのアクセスがよく、また動物園、植物園、児童科学館、公園遊具など、親子、こどもが楽しめる拠点施設である三段池公園内にある子育て拠点施設「りとりハピネス」の機能拡充をめざしている。
- ・「りとりハピネス」については、利用者数の増加もあり手狭になってきており、子育て世代の利用者が望む遊び場としての役割の更なる充実が求められている。
- ・そのため、りとりハピネスと連絡通路でつながる児童科学館2階を活用し、りとりハピネスとの一体的な利用を通して利用者である子育て世代の満足度の向上を図る。
- ・こどもの好奇心を刺激するなど、体験・学習できる体験型学習施設である「児童科学館」に遊びのゾーンを創出し、「遊びを通して学ぶ体験」の環境整備をめざしている。

基本的な考え方：『遊びを通して学ぶ体験』

- ① 身体を使った遊びの場づくり
- ② 学びにつながる遊びの場づくり
- ③ 年齢に応じた遊びの場づくり

5 整備の方向性（検討事項）

- ①りとりハピネスと連絡通路でつながる2階フロアを改装し、りとりハピネスと一体的な活用について。
- ②低年齢ゾーン（0～2歳）と高年齢ゾーン（3歳～6歳）を区分けしたゾーニングについて。（異年齢が同時に遊ぶことによる事故防止、年齢に応じた遊び分けのため）
- ③低年齢・高年齢それぞれに応じた遊具や知育のコンテンツ整備について。

【遊具やコンテンツ整備の視点】（例示）

◎低年齢ゾーン

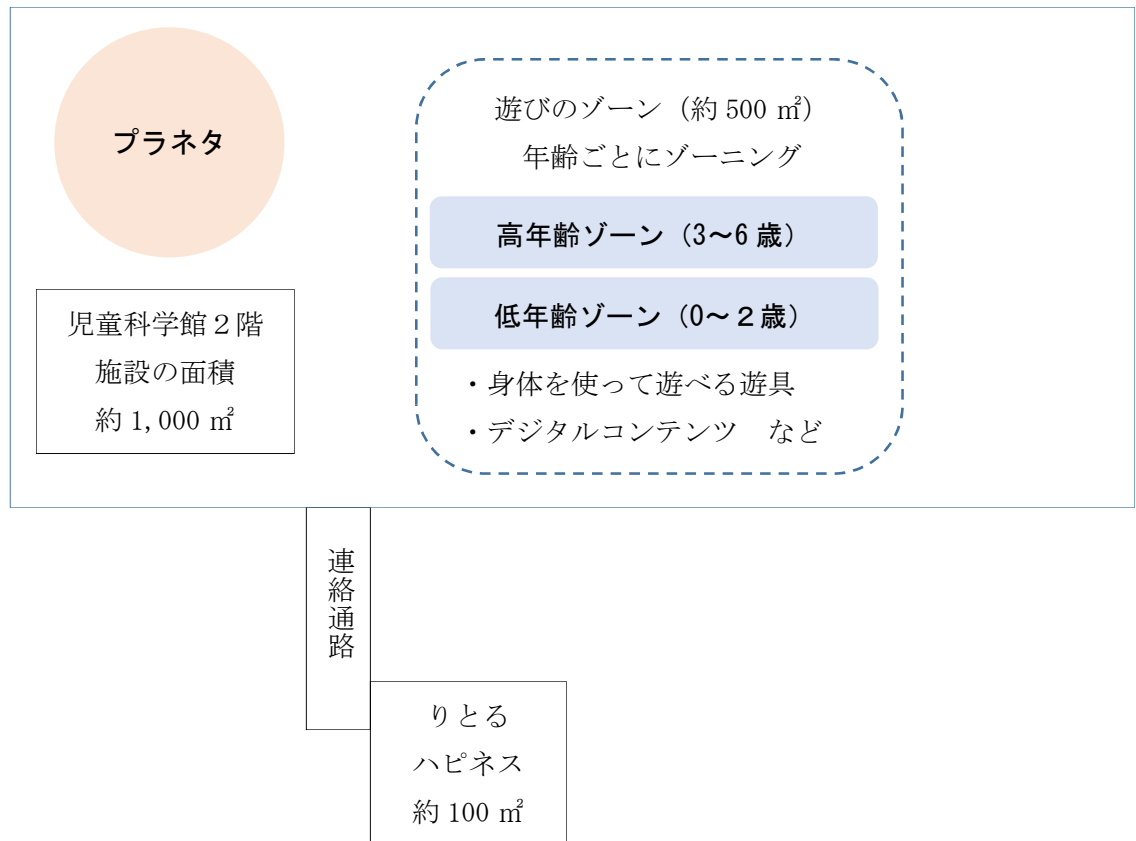
- ・身体を使い遊ぶことで、自然に身体感覚を育み、認知機能の土台を育む。
- ・動画やこども自身の姿をデジタルで床に投影するのも効果的。（特に乳児）

◎高年齢ゾーン

- ・身体を使う遊びにおいて、激しい動きとともにバランス感覚を養う。
- ・こどもが作ったものをデジタルに取り込みそれを壁に投影して作品を動かすことにより、好奇心を刺激し、認知機能の発達につなげる。

- ④何度でも訪れる遊び場となるよう、子育て支援施策の一環として利用料の無料について。
- ⑤既存のプラネタリウム改修、更新、料金設定について。
- ⑥環境に係る学習施設としての機能付加について。

6 施設のゾーニングイメージ図



※参考

三段池公園、りとるハピネス、児童科学館の概要

(1) 三段池公園

開園	昭和 35 年 8 月
所在地	福知山市字猪崎 377 番地の 1
総面積	53.35 ha (533,457.29 m ²)
公園内の施設	・ わんぱく広場 (複合遊具を設置) ・ 大はらっぱ ・ 円形広場 ・ 青空ひろば ・ 動物園 ・ 児童科学館 ・ 都市緑化植物園 ・ 武道館 ・ 総合体育館 ・ 多目的グラウンド ・ テニスコート



わんぱく広場



大はらっぱ



動物園



植物園



児童科学館



総合体育館

(2) リとるハピネス

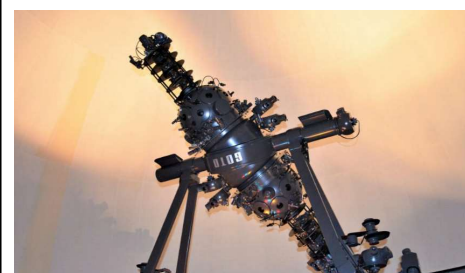
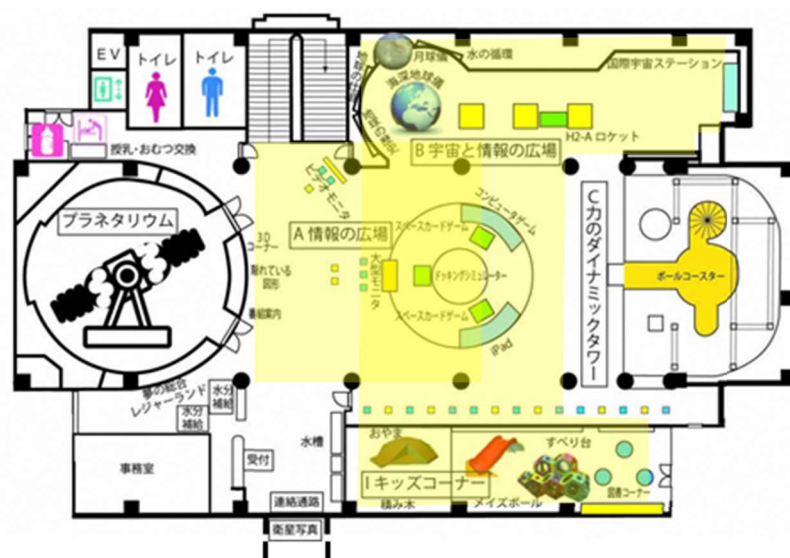
開設	令和4年11月			
所在地	三段池総合体育館内			
延床面積	106.08㎡			
開館時間	午前9時30分～午後4時			
休館日	毎週水曜日、12月28日～1月1日			
利用料	無料			
利用者数推移	※直近3か年度の状況 (人)			
		平日	休日	計
	令和4年度	1,438	1,367	2,805
	5年度	4,605	5,175	9,780
	6年度	4,888	6,824	11,712
年々利用者は増加中である。				
コンセプト	子育て世代が集い、人と人がつながる中で安心して子育てできることを支援する拠点			
主な事業	【平日】			
	子ども・子育て支援法に定める地域子ども・子育て支援事業のうち次の2事業を展開 ・利用者支援事業 ・地域子育て支援拠点事業			
主な事業	【土日】			
	主に乳幼児親子が過ごすことができる場所として施設を開放			



(3) 児童科学館

開設	昭和60年7月			
所在地	三段池総合体育館に隣接 (体育館内の連絡通路が入り口になっている)			
延床面積	2,307.9㎡			
開館時間	午前9時～午後5時			
休館日	毎週水曜日、12月28日～1月1日			
入館料	おとな330円　こども（4歳～中学生）160円 ※三段池公園内各施設との共通入場券あり			
入館者数推移	※直近5か年度の状況（人）			
		こども	おとな	計
	令和2年度	7,602	8,923	16,525
	3年度	8,517	9,947	18,464
	4年度	15,921	17,915	33,836
	5年度	19,425	21,679	41,104
	6年度	18,623	20,595	39,218
	令和5年度に過去最高入館者数を更新			
コンセプト	科学を通じ想像力を養い、楽しみながら学び、体験できる科学館			

児童科学館【2階】



[illegible]